



竹林

白河市立五箇中学校だより No. 4 6

発行 令和4年3月10日
発行責任者 校長 菅野 靖



令和3年度 白河市立五箇中学校 第75回卒業証書授与式にむけて

明日は、卒業式です。18名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは、3年前、輝く希望と夢を抱き五箇中学校に入学しました。この三年間にたくさんのことを経験し、多くのことを学び心も身体も成長しました。その成長の証として卒業証書が授与されます。卒業式は中学校の儀式的行事の集大成として最も大切な式であるの言うまでもありません。卒業式について、卒業式の全体練習の時に全校生に次の話をしました。

中学校の卒業式は、9年間の義務教育を終える証の儀式であり、保護者の方（親）から教育を受けさせられていた立場から、自分で望んで高等な教育を受ける立場になったり、社会に出て自律した社会人になったりする節目の式になります。

中学校の3年間は、心も体も成長が著しい中で、勉強や部活動、学校行事、生徒会活動など様々な経験をして、学力や行動力、人としての感受性や人とかかわる能力など人間性を育ててきました。そんな3年間で3年生は、楽しく笑い合ったり、感動したり、時には涙を流し悔しい思いをしたりしてきたことと思います。しかし、卒業式をもっていろいろな思い出が詰まっている五箇中学校から巣立つことになります。だから、最後の儀式的な行事である卒業式は、3年生にとっては思い出深い、そして、感慨深い、感動する行事にする必要があるのです。また、義務教育を終えさせた親御さんにとっても、自分の子どもが大人への巣立つセレモニーとして意味深い卒業式にする必要があるのです。

コロナ禍の影響で、昨年度と同様に、来賓の方々を呼ばないこと。また、式歌は歌唱せずにCD音源や録画した映像になってしまうこと。そして、マスクをしたままの卒業式となってしまふことなど制約がかかってしまいます。しかし、そのような中でも、今、与えられた状況で最高のパフォーマンスを示すことが生徒の皆さんがやるべきことではないでしょうか。

卒業式は、卒業する3年生だけが頑張ればよいものではありません。在校生である、1、2年生も卒業式を作り上げるスタッフの一員です。3年生も、1、2年生も先生方も保護者の方々もみんなで作り上げる一世一代の式であることは間違いありません。

主役は、3年生です。こんなに成長した姿を小さい頃の姿と重ねながら感慨深げに見つめている親御さんを感動させてください。脇役である1、2年生は、動かない「静」と行動する「動」をメリハリのある言動や拍手で式を引き締めたり、盛り上げたりしてください。

本気で頑張った思いがあるから感動するのです。一生懸命、打ち込んできた姿があるから見ている側も感動するのです。感動する卒業式を作り上げましょう。

3年生を送る会

生徒会の企画（クイズやビデオメッセージ）を全校生で楽しみ、感謝を伝達

3月7日（月）に卒業式予行の後に、生徒会主催の「3年生を送る会」を実施し、今まで五箇中学校を牽引してきた3年生に感謝を伝え、門出を祝いました。生徒会役員が企画した「校舎内クイズ」と「ビデオレター」を全校生で楽しんだ後に、在校生から感謝の言葉が綴られた色紙が3年生に贈呈されました。そして、3年生の鈴木那奈さんから『今までありがとうございました。1、2年生の皆さんと小さいころから過ごしてきた時間は良い思い出です。これからは大変かもしれませんが、五箇中だからできることを精一杯に行い、五箇中生の誇りをもって、力を合わせて頑張ってください。』と感謝の言葉があり幕を閉じました。



【3年生を送る会での色紙の贈呈】

週末課題テスト表彰

週末課題テスト3学期成績優秀者 10位まで表彰

3学期の週末課題確認テスト（各教科2回づつ（5教科合計10回））の成績優秀者を表彰しました。10位までの表彰者は以下の通りです。

- 第1位：鈴木 巧人さん（満点賞） 小松 直輝さん（満点賞）
- 第3位：乾 琴葉さん 竹井 慈乃さん 齋藤 正弥さん 遠藤 紅葉さん
齋藤 明日香さん 芳賀 海斗さん
- 第9位：佐藤 陽香さん 齋藤 諒河さん 星 昇太朗さん 松崎 結椰さん



【校長室でのオンライン表彰】

3学期の週末課題確認テストの合格者は32人で、全校生で80%の合格率でした。